

「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく 江の川（下流）流域の減災に係る取組について

令和5年度 第1回 協議会

令和5年6月

江の川水系（下流）大規模氾濫時の減災対策協議会

（ 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、
松江地方气象台、国土交通省浜田河川国道事務所 ）

江の川水系（下流）大規模氾濫時の減災対策協議会 規約

（協議会の実施事項）

第4条 協議会は、次の各号に掲げる事項を実施する。

- 一 洪水の浸水想定等の水害リスク情報並びに、各構成員がそれぞれ又は連携して実施している現状の減災に係る取組状況等の共有
- 二 円滑かつ迅速な避難、的確な水防活動及び円滑かつ迅速な氾濫水の排除を実現するために、各構成員がそれぞれ又は連携して取り組む事項をまとめた「地域の取組方針」の作成・共有
- 三 「地域の取組方針」に基づく対策の実施状況の確認
- 四 その他、大規模氾濫に関する減災対策に関して必要な事項を実施

これまでの経緯

- 平成27年9月関東・東北豪雨災害を契機に、「施設の能力には限界があり、施設では防ぎきれない大洪水は必ず発生するもの」へと意識を変革し、社会全体で洪水に備える必要があるとして平成27年12月に「水防災意識社会再構築ビジョン」が策定され、減災対策協議会を設置した。協議会で各機関の5か年の取組方針を作成し、毎年、進捗状況をフォローアップしてきた。その間、緊急行動計画（平成29年6月）や緊急行動計画の改定（平成31年1月）などを踏まえて、必要に応じて取組方針の見直しも行き、令和2年度には当初の目標期間とした概ね5年が経過した。
- 多くの取組項目が完了しているが、緊急行動計画の改定の項目のうち、一部、未完了の項目や継続して実施すべき避難訓練等の項目が存在した。
- これまでの取組状況や水防災に係る近年の動向を踏まえて、概ね5年（令和3～7年度）に実施する取組を設定した（令和3年5月に改訂）。

平成27年9月 関東・東北豪雨災害（鬼怒川の洪水氾濫）

平成27年12月 社会資本整備審議会答申
 「施設の能力には限界があり、施設では防ぎきれない大洪水は必ず発生するもの」へと意識を変革し、社会全体で洪水氾濫に備える必要がある。

平成27年12月 水防災意識社会再構築ビジョン

平成28年7月4日 第1回 減災対策協議会	『江の川水系（下流）大規模氾濫時の減災対策協議会』設立
目標	山間狭窄部に点在する小集落などの地形特性を踏まえ、各地域が連携し、住民自ら避難行動をとることができる「江の川下流水害に強い地域づくり」を目指す。
取組方針	1. 住民自らが危機を認識した的確な避難行動を行うための取組 2. 氾濫特性を踏まえた効果的な水防活動 3. 浸水を一日も早く解消するための排水対策

平成28年10月11日 第2回 減災対策協議会 『江の川(下流)流域の減災に係る取組方針(案)』策定

平成29年 5月24日 第3回 減災対策協議会 規約改定※1、平成28年度のフォローアップ 等 ※1：邑南町の担当部局変更（危機管理課長⇒総務課長）

緊急行動計画（平成29年6月20日） 平成28年8月、台風10号等の一連の台風による豪雨災害（中小河川の氾濫）を受けて、とりまとめられた委員会の答申（H29.1）を踏まえ、水防法改正に基づく協議会の設置、水害対応タイムラインの作成促進、要配慮者利用施設における避難体制構築への支援、水害危険性の周知促進、防災教育の促進等の32項目をとりまとめた。※H29.12.1 中小河川等治水対策プロジェクトを設立し33項目に追加修正

平成30年 5月31日 第4回 減災対策協議会 減災対策協議会を法定化・緊急行動計画への対応（地域の取組方針の見直し） 等

平成30年11月 5日 第5回 減災対策協議会 平成30年7月豪雨の振り返り（フォローアップ含む） 等

緊急行動計画の改定（平成31年1月29日） 平成30年7月豪雨を受けて、とりまとめられた委員会の答申（H30.12）を踏まえ、社会全体で洪水に備える「水防災意識社会」を再構築する取組をさらに充実し加速するため、多くの主体の事前の備えと連携の強化の観点等より、2020年（令和2年）度を目標に取組むべき緊急行動計画を54項目に拡充。

令和元年 5月31日 第6回 減災対策協議会 平成30年度フォローアップ・緊急行動計画への対応※2 等 ※2：優先すべき検討課題を5項目設定

令和2年 2月13日 第7回 減災対策協議会 令和元年度フォローアップ、規約改定※3 等 ※3：ダム部会の追加

令和2年 5月29日 第8回 減災対策協議会 令和元年度フォローアップ、令和2年度の予定、治水協定、流域治水プロジェクト 等

令和2年7月豪雨 江の川（下流）では、氾濫発生情報が発表され、浸水面積：265ha、浸水戸数：104戸の浸水被害が発生

令和2年10月22日・令和2年12月22日 令和2年度出水期の振り返り意見交換会

令和3年 2月10日 第9回 減災対策協議会 令和2年度フォローアップ 等

令和3年 5月24日 第10回 減災対策協議会 今後5か年の取組方針(案)、令和3年度実施方針、フォローアップ 等

令和4年 3月22日 第11回 減災対策協議会 令和3年出水期後の振り返りについて、フォローアップ 等

令和4年 5月24日 第12回 減災対策協議会 令和4年度の予定 等

令和5年 3月24日 第13回 減災対策協議会 令和4年度フォローアップ 等

概ね5年で実施

令和3年度～7年度の実施方針

①住民自らが危機を認識した的確な避難行動を行うための取組

主な取組項目	目標時期	取組機関	令和5年度の実施方針
■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備			
・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上	R1年度から継続実施	中国地整	<ul style="list-style-type: none"> 【国交省】橋脚や護岸に奨励色の水位表示板を更新・設置 【気象庁】大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。 ①顕著な大雨に関する気象情報をより早く提供線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えるため、予測技術を活用し現在より30分程度早く発表（令和5年5月25日～）
・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	H28年度から継続実施	中国地整	<ul style="list-style-type: none"> 【国交省】孤立する可能性がある地区において危機管理型水位計・簡易型河川監視カメラ設置・更新
■ 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等			
・想定最大規模降雨に対応したハザードマップに基づく避難計画の見直し(避難場所及び避難経路の検討、広域避難の必要性検討、隣接市町との洪水時の連絡体制の検討)	R2年度から継続実施	江津市・川本町・美郷町・邑南町	<ul style="list-style-type: none"> 【江津市】 想定最大規模降雨に基づく避難計画見直しの検討を行う 【川本町】 避難場所及び避難経路の見直し 【美郷町】 デジタルハザードマップの導入によるデータの更新と平時における活用と見える化 【邑南町】 避難計画の見直しについて説明会の実施
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難指示等を発令する範囲の見直し	R1年度から継続実施	江津市・川本町・美郷町・邑南町	<ul style="list-style-type: none"> 【江津市】 避難指示等の発令範囲の検討を行う 【川本町】 過去の水害時の時系列水位等データを検証 【美郷町】 過去の水害時の時系列水位等データを検証 【邑南町】 対象地域に漏れがない運用の実施
・洪水浸水想定区域内の要配慮者（社会福祉施設等）利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成等・訓練実施の支援や定住外国人、観光客等を対象とした避難情報の提供	H30年度から継続実施	江津市・川本町・美郷町・邑南町	<ul style="list-style-type: none"> 【国交省】 江津市内の定住外国人・日本語学校の生徒等を対象とした講習会を実施、要配慮者利用施設の避難確保計画の作成・訓練実施における情報提供の支援 【江津市】 避難確保計画の改訂や計画に基づく訓練等の支援を行う 【川本町】 訓練実施の支援 【美郷町】 策定された避難確保計画の適切な更新のための支援及び計画に基づく訓練等の支援（共催を含む） 【邑南町】 要配慮者利用施設の避難確保計画作成について協議を実施予定
・夜間荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導体制の検討	H29年度から継続実施	江津市・川本町・美郷町・邑南町	<ul style="list-style-type: none"> 【江津市】 避難誘導体制の検討を実施予定 【川本町】 発令基準を検討 【美郷町】 過去の水害時の時系列水位等データを考慮して検証 【邑南町】 自主防災組織と避難誘導体制の協議を実施予定（協議を踏まえ避難訓練を実施予定）
・江の川（下流）の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	H29年度から定期的に実施	協議会全体	<ul style="list-style-type: none"> 【国交省】 江の川（下流）流域の商工会や企業を対象とした講習会等の実施 【気象台】 各種講習会・訓練等の開催に協力し、支援を行う 【島根県】 要請に応じて参加・支援 【江津市】 商工会議所等と協議 【川本町】 商工会等と協議 【美郷町】 研修会・訓練の共催及び支援 【邑南町】 商工会事務局と協議予定
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配付やまるとまちごとハザードマップによる災害リスクの現地表示の実施	H28年度から順次実施	江津市・川本町・美郷町・邑南町	<ul style="list-style-type: none"> 【江津市】 表示板等の維持を行う 【川本町】 現地表示実施の検討 【美郷町】 浸水想定区域の変更に伴うハザードマップの修正、浸水想定、避難経路の安全性を考慮した避難方法の個別検討、広域避難の具体的な調整 【邑南町】 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づき、ハザードマップを作成し、事業所へ配布

令和3年度～7年度の実施方針

① 住民自らが危機を認識した的確な避難行動を行うための取組

主な取組項目	目標時期	取組機関	令和5年度の実施方針
■ 多様な防災活動を含むタイムラインの作成			
・河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの運用及び見直し	R2年度から継続実施	協議会全体	<ul style="list-style-type: none"> 【国交省】多機関連携型タイムラインの運用・見直し 【气象台】水害対応タイムラインの確認・調整（水害対応タイムラインにおいて、依頼に基づき防災気象情報を有効に活用する観点から助言を行う） 【島根県】運用および実洪水等による見直しに協力する 【江津市】他機関・住民等と連携したタイムライン改正の検討を行う 【川本町】随時見直し 【美郷町】他機関連携型タイムラインについては、減災協議会により改正の検討を行う 【邑南町】水害タイムライン策定にあたり、協議会の一員として運用見直しに協力する
■ 情報伝達、避難計画等に関する事項			
・洪水時における河川管理者からの情報提供等（ホットラインの構築）	R3年度から順次実施	協議会全体	<ul style="list-style-type: none"> 【国交省】指定河川洪水予報の氾濫危険情報を予測でも発表 【島根県】（八戸川）県管理河川のタイムラインを活用して情報提供 【江津市】ホットラインの確認を行う 【川本町】随時実施 【美郷町】ホットラインの年次更新等 【邑南町】洪水時における河川管理者からの情報提供等を構築
・ダム放流情報を活用した避難体系の確立	R3年度から順次実施	江津市・川本町・美郷町・邑南町・中国地整	<ul style="list-style-type: none"> 【国交省】治水協定に基づく事前放流の連絡体制等の整備等 【島根県】沿川市町村等から要望のある浜原ダムの放流情報の公開に取組みたい（要望） 【江津市】ダム放流情報を活用した避難体系の検討を行う 【川本町】関係機関等と協議 【美郷町】施設管理者等の出す情報の確認と活用を検討 【邑南町】ダム放流情報を活用した避難体系の確立に協力する
■ 防災教育や防災知識の普及			
・「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用	H28年度から定期的に実施	協議会全体	<ul style="list-style-type: none"> 【国交省】水害リスクライン等の活用促進のための周知や二次元コード、SNSによる情報発信・収集 【气象台】出前講座等、及び気象資料の照会を受けた際、防災気象情報等の入手先のひとつとして「川の防災情報」を紹介する。また、webによる市町村支援として、「気象防災ワークショップ」の開催や、「あなたの町の予報官TV」の動画配信を継続して実施する 【島根県】島根県水防情報システムや、島根防災メールによる河川情報の発信 【江津市】広報誌等で活用方法を周知する 【川本町】町民への周知 【美郷町】HP、SNS、広報誌等による住民への周知を実施 【邑南町】町広報などで有効活用の周知を実施予定（住民対象）
・小中学校などと連携した江の川（下流）水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の普及・充実	H29年度から順次実施	協議会全体	<ul style="list-style-type: none"> 【国交省】江の川（下流）流域の小中学校を対象に防災教育を実施 【气象台】出前講座等の実施により、防災気象情報の利活用をはじめとする防災知識の普及を行う 【島根県】要請に応じて参加・支援 【江津市】出前講座等で水害（防災）教育を行う 【川本町】小中学校で実施 【美郷町】防災教育の実施・充実に向けた教育委員会との協働により学習会を開催 【邑南町】各小中学校で防災学習会を実施

令和3年度～7年度の実施方針

①住民自らが危機を認識した的確な避難行動を行うための取組

主な取組項目	目標時期	取組機関	令和5年度の実施方針
■ 防災教育や防災知識の普及			
・住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、ダムや堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施	H29年度から定期的に実施	協議会全体	<ul style="list-style-type: none"> 【国交省】 出前講座等において住民への説明を実施、「江の川だより」による広報 【気象台】 出前講座等の実施により、防災気象情報の利活用をはじめとする防災知識の普及を行う 【島根県】 住民に対して、広報誌などで施設機能について情報提供 【江津市】 出前講座や避難訓練でツールを活用する 【川本町】 5月14日、6月4日11日訓練実施 【美郷町】 防災意識を高める効果的な研修会、学習会の開催、河川管理者等と協働した説明会・訓練の開催 【邑南町】 防災訓練や出前講座などで動画を活用する。また各地域で説明会を開催する
・スマートフォン等へのプッシュ型の洪水情報発信	H29年度から順次実施	中国地整	<ul style="list-style-type: none"> 【国交省】 プッシュ型の洪水情報発信を引き続き実施
・住民一人一人の避難計画・情報マップ（マイ・タイムライン）の作成促進	R3年度から順次実施	江津市・川本町・美郷町・邑南町・島根県・中国地整	<ul style="list-style-type: none"> 【国交省】 江の川（下流）流域の自治体等を対象にマイ・タイムライン講習会を実施 【島根県】 要請に応じて参加・支援 【江津市】 マイ・タイムラインの作成について検討を行う 【川本町】 研修会実施・作成支援 【美郷町】 自主防災組織単位での学習会にマイタイムライン作成の取り組みを推進、関係機関と連携し講師等の手配を行う 【邑南町】 自主防災組織、防災士と協力してマイ・タイムラインを作成する
■ 減災・防災に関する国の支援			
・適切な土地利用の促進	R3年度から順次実施	中国地整	<ul style="list-style-type: none"> 【国交省】 霞堤背後地における土地利用規制等を促進するため、引き続き、水害リスク情報の提供を実施
・地域防災力の向上のための人材育成	R3年度から順次実施	中国地整	<ul style="list-style-type: none"> 【国交省】 地域に精通し水害・土砂災害リスク等に関する豊富な知見を有する専門家による支援

②氾濫特性を踏まえた効果的な水防活動

主な取組項目	目標時期	取組機関	令和5年度の実施方針
■ 水防活動の効率化及び水防体制の強化			
・消防団員と兼務する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施及び人員の確保	H28年度から定期的に実施中	江津市・川本町・美郷町・邑南町	<ul style="list-style-type: none"> 【江津市】 水防団員の連絡体制の再確認を行う 【川本町】 消防団により随時実施 【美郷町】 消防団員を対象とした研修会の開催、水防団活動の情報伝達体制の再構築と、各地域ごとの水防訓練を実施 【邑南町】 消防団各分団により随時実施
・江の川（下流）の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼務する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施	H28年度から定期的に実施中	江津市・川本町・美郷町・邑南町・中国地整	<ul style="list-style-type: none"> 【国交省】 合同点検等を実施 【江津市】 水防団員による点検を実施 【川本町】 消防団により随時実施 【美郷町】 合同点検の実施に向け、消防団員や地域住民の参加を促す 【邑南町】 消防団員により随時実施

令和3年度～7年度の実施方針

② 氾濫特性を踏まえた効果的な水防活動

主な取組項目	目標時期	取組機関	令和5年度の実施方針
■ 水防活動の効率化及び水防体制の強化			
・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合防災訓練等と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	H29年度から定期的に実施中	協議会全体	<ul style="list-style-type: none"> 【国交省】 国交省職員を講師とした講習会を実施 【気象台】 各種講習会に参加する。また、開催に協力し、支援を行う 【島根県】 要請に応じて参加・支援 【江津市】 水防団員に排水ポンプ等の実技指導を行う。 【川本町】 各分団の訓練で実施 【美郷町】 実施に向け関係機関と協議し、技能向上を図る 【邑南町】 各消防団の訓練に併せて実施予定
・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認	H28年度から定期的に実施中	江津市・川本町・美郷町・邑南町・島根県・中国地整	<ul style="list-style-type: none"> 【国交省】 備蓄水防資材情報の共有及び相互支援方法の確認 【島根県】 出水期前に関係機関と調整会議などによる情報共有や資材の合同点検を実施 【江津市】 重要水防箇所の点検等と併せて資機材使用方法の確認を行う 【川本町】 水防計画による確認 【美郷町】 資機材情報の共有と、非常時における適切な要請を行う 【邑南町】 R5年邑南町水防計画を策定し、情報共有を図る
・市町村舎の水害時における対応について業務継続計画を策定及び機能確保のための対策の充実	H29年度から継続実施	江津市・川本町・邑南町	<ul style="list-style-type: none"> 【江津市】 新庁舎版業務継続計画に改訂を行う 【川本町】 必要に応じて業務継続計画を見直す 【邑南町】 必要に応じて業務継続計画を見直す
・樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施	H28年度から定期的に実施中	江津市・川本町・美郷町・邑南町・島根県・中国地整	<ul style="list-style-type: none"> 【国交省】 樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施 【島根県】 要請に応じて参加・支援 【江津市】 樋門操作員研修会を出水期前までに実施 【川本町】 樋門等操作員研修で実施 【美郷町】 関係機関と連携して適正な研修会・訓練の実施を行う 【邑南町】 操作担当職員、消防団により6月までに実施予定

③ 浸水を一日も早く解消するための排水対策

主な取組項目	目標時期	取組機関	令和5年度の実施方針
■ 水防活動の効率化及び水防体制の強化			
・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	R2年度から定期的に実施	江津市・川本町・美郷町・邑南町・中国地整	<ul style="list-style-type: none"> 【国交省】 排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施及び訓練を踏まえた見直し 【島根県】 排水ポンプ車による排水訓練の実施 【美郷町】 排水作業準備計画に基づいた排水訓練の実施 【邑南町】 排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施する
・排水設備の耐水性の強化	R3年度から順次実施	江津市・川本町・美郷町・邑南町・島根県・中国地整	<ul style="list-style-type: none"> 【美郷町】 排水施設の耐水性の確認と、対処方法の検討 【邑南町】 必要に応じて排水設備の耐水性の強化する

(1) 令和5年度の実施予定

(2) その他

(1) 令和5年度の実施予定

○令和5年度は、避難行動の目安となる取り組みを主として、以下の取組を実施・支援する。

	令和5年度の主な取組支援
1	マイ・タイムラインの普及促進の講習会の開催
2	小学校を対象とした防災教育の普及
3	民間企業における事業継続計画検討支援
4	外国人等への防災講座の開催・要配慮者利用施設の避難確保計画の作成・訓練実施支援
5	簡易型河川カメラの更新、危機管理型水位計の更新

項目	住民一人一人の避難計画・情報マップ（マイ・タイムライン）の作成促進	
内容	令和5年当初計画	江の川（下流）流域の自治体等を対象にマイ・タイムライン講習会を実施（必要に応じて「マイ・タイムライン作成支援ツール」を更新し、地域のマイ・タイムライン作成を推進）
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

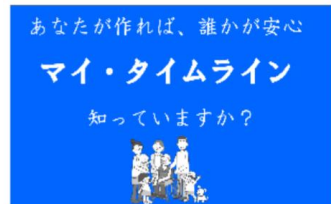
【実施概要】

『マイ・タイムライン作成支援ツール』

自治会長や自主防災リーダー等が主体となって地域のマイ・タイムライン作成を推進するための支援ツールを作成している。

＜広報・解説動画＞

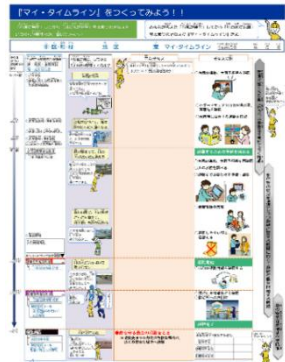
＜逃げキッド＞【江の川版】 ＜作成ヒント集＞【江の川版】



＜マイ・タイムラインシート＞

＜講習会資料＞

＜講師用手引き＞



今年度の実施予定(案)

【目的】

自治会長や自主防災リーダー等が主体となって地域のマイ・タイムライン作成を推進する

マイ・タイムライン講習会の実施予定(1自治体1地区)

防災に関心のある自治会や防災士会等における**マイ・タイムライン講習会の実施要望**があれば、浜田河川国道事務所までご連絡をお願いします。

マイ・タイムライン作成促進に向けた課題等の把握

講習会を通した『マイ・タイムライン作成支援ツール』の更新

- ・『広報・解説動画』
- ・『逃げキッド、作成ヒント集、マイ・タイムラインシート』
- ・『講習会資料』
- ・『講師用手引き』

講習会資料、動画等の公表により、江の川(下流)におけるマイ・タイムライン作成促進

項目	小中学校などと連携した江の川（下流）水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の普及・充実	
内容	令和5年当初計画	江の川（下流）流域の小中学校を対象に防災教育を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

過年度の事例

＜過去5か年における防災教育の実施状況＞

	江の川
平成30年度	・渡津小学校、川本小学校
令和元年度	・川本小学校
令和2年度	・郷田小学校
令和3年度	・郷田小学校
令和4年度	・郷田小学校

＜江津市立郷田小学校での事例＞

令和4年6月に実施した江津市立郷田小学校での出前講座では、「江の川の概要」「過去の洪水（昭和47年7月豪雨）」「流域治水」等について、クイズをしながら勉強を行いました。



授業の様子

今年度の実施予定(案)

○江の川水系江の川洪水浸水想定区域付近に位置する小学校等において、防災教育が実施できるように、出前講座を実施予定である。

洪水浸水想定区域周辺の小学校



江の川水系洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

現時点で、**小学校から防災教育の実施に関する要望**のある自治体があれば、浜田河川国道事務所までご連絡をお願いします。

項目	江の川（下流）の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	
内容	令和5年当初計画	江の川（下流）流域の商工会や企業を対象とした講習会等の実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

今年度の実施予定(案)

<講習会等の資料イメージ>

立地適正評価 STEP①ハザードを知る

①外から確認 ②中から確認

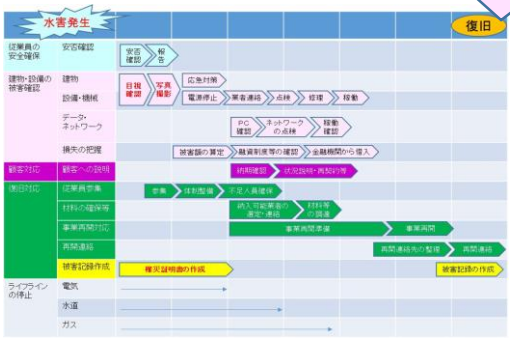
経営資源の課題例 STEP③水害に備える (課題の整理)

業務資源	課題例
人	社員の安全は確保できるか？何人出社できるか
施設	建物は引き続き業務で使用できるか。 機械・設備は移動、破損しないか。
原材料・サプライヤー	重要な原材料は入ってくるのか。(代替可能なサプライヤーはないか)
交通インフラ	道路・鉄道・空港・港湾は機能するのか。
ライフライン	電気・上下水道・通信の被災（停止）は、地震後の対応は大丈夫か。目標復旧時間に影響しないか（影響する場合の事前の備えは）
システム、データ	サーバーは安全か。
お金	手持ちの資金だけで復旧はできるのか。

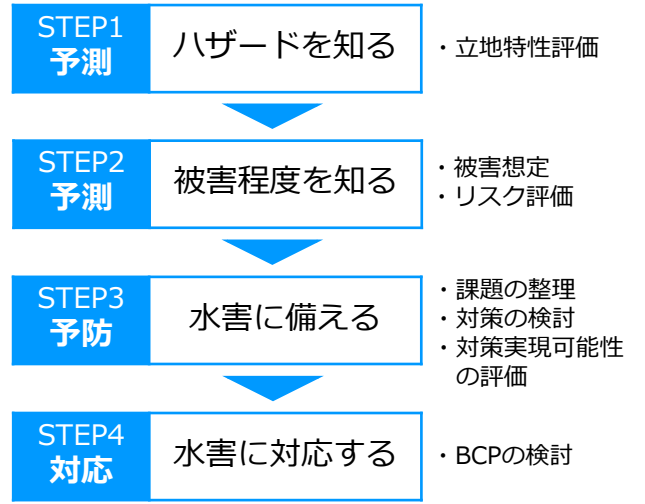
被害想定イメージ STEP②被害程度を知る

	被害想定イメージ	浸水被害想定
ヒト	従業員の生命・安全 従業員の家族の生命・安全	大雨時には早期休業により人命被害なし 浸水区域内に居住する従業員家族の危険性がある
モノ	輸送トラック 商品、在庫、原材料等 機械設備、加工機器等 機械設備	敷地内に確保している全車両の浸水被害が想定される 浸水深●mが想定されるため、商品、原材料等の浸水被害が想定される 浸水深●mが想定されるため、機械設備、加工機器等のほとんどの浸水被害が想定される。 床から浸水深●m以下に設置している検査用の機器等の浸水被害が想定される。
	商品、在庫、原材料等	床から浸水深●m以下に保管している顧客商品等の浸水被害が想定される
	契約書等の重要書類	浸水深より高い棚に保管しているため被害なし
カネ	運転資金	指定銀行に預けているため被害なし
情報	コンピューター サーバー・データ	コンピューターは建物2階にあるため被害なし コンピューターは建物2階にあるため被害なし

水害発生後の行動内容 (例) STEP④BCPの検討



BCP作成支援のフロー



BCP作成希望の企業をご存知の自治体があれば、浜田河川国道事務所までご連絡をお願いします。

項目	洪水浸水想定区域内の要配慮者（社会福祉施設等）利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成・訓練実施の支援や定住外国人、観光客等を対象とした避難情報の提供	
内容	令和5年当初計画	江津市内の定住外国人・日本語学校の生徒等を対象とした講習会を実施 要配慮者利用施設の避難確保計画の作成・訓練実施における情報提供の支援
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

外国人等への防災講座について

防災講座の内容（案）

- ハザードマップを活用した水害危険性の把握
- 避難場所・避難経路の確認
- 防災情報の確認
(外国人向けの防災アプリ (Safety tips) のインストール、河川カメラ確認等)

過年度の実施例

開催概要

- ・開催日時：令和元年12月22日（日）13：40～15：10
- ・開催場所：パレットごうつ 会議研修室1（2階）
- ・参加者：防災について学びたい外国人：ベトナム人（28名）、タイ人（2名）、インドネシア人（2名）
- ・開催者：江津市・浜田河川国道事務所



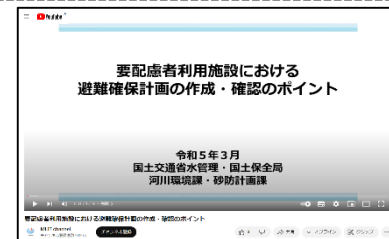
受講の様子



定住外国人や日本語学校等の要望をご存知の自治体があれば、浜田河川国道事務所までご連絡をお願いします。

要配慮者利用施設の避難確保計画の作成・訓練実施支援についての情報提供

「避難確保計画作成支援動画」や「避難確保計画の作成や訓練について分かりやすくポイントをまとめたリーフレット」を作成しており、これらも参考に、引き続き要配慮者利用施設の避難の実効性確保に向けて取り組んでいただくようよろしくお願いいたします。



避難確保計画作成支援動画

<https://youtu.be/Va400F33ucs>



防災教育及び訓練に関する事項

- 原則、年に1度以上、防災教育と避難訓練を実施し、計画を見直すことが重要です。
- 避難訓練は、立退き避難や屋内安全確保を実際に行う実地訓練のほかに、屋上でシミュレーションを行う訓練も有効です。実地訓練の場合は、参加者の状況を考慮して、複数日に分割して実施することもできます。
- 屋敷の種類の加増に取り組むことにより、避難の実効性を高めるようにしましょう。
- 訓練後は、参加者全員が訓練の状況を確認し、振り返りを行い、振り返りを行い、以下の4つの観点で議論を促すと効果的です。
 - ①何をしたのか？ 例) 避難経路に計画した避難へ避難すること
 - ②実際にどうだったのか？ 例) 全員の参加が確認できなかった
 - ③なぜそうなったのか？ 例) 参加者が避難し手配できなかった
 - ④気づいたことは何か？ 例) 参加者が想定外な場合の対応を決定する
- 訓練結果は市町村に報告することが「義務」づけられています。必ず報告してください。

利用者の円滑かつ迅速な避難のために

要配慮者利用施設における避難確保計画の作成・活用について

訓練の実施方法としては実地訓練だけでなく図上訓練も選択可能

【関連ホームページ】（国土交通省）
 ・避難確保計画の作成・活用に関する「チェックリスト」等
 ・避難確保計画の作成・活用に関する「リーフレット」等

【問い合わせ先】
 国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 砂防計画課
 〒100-8918 東京都千代田区森が丘2-1-3 電話 03-5253-8111（代表）

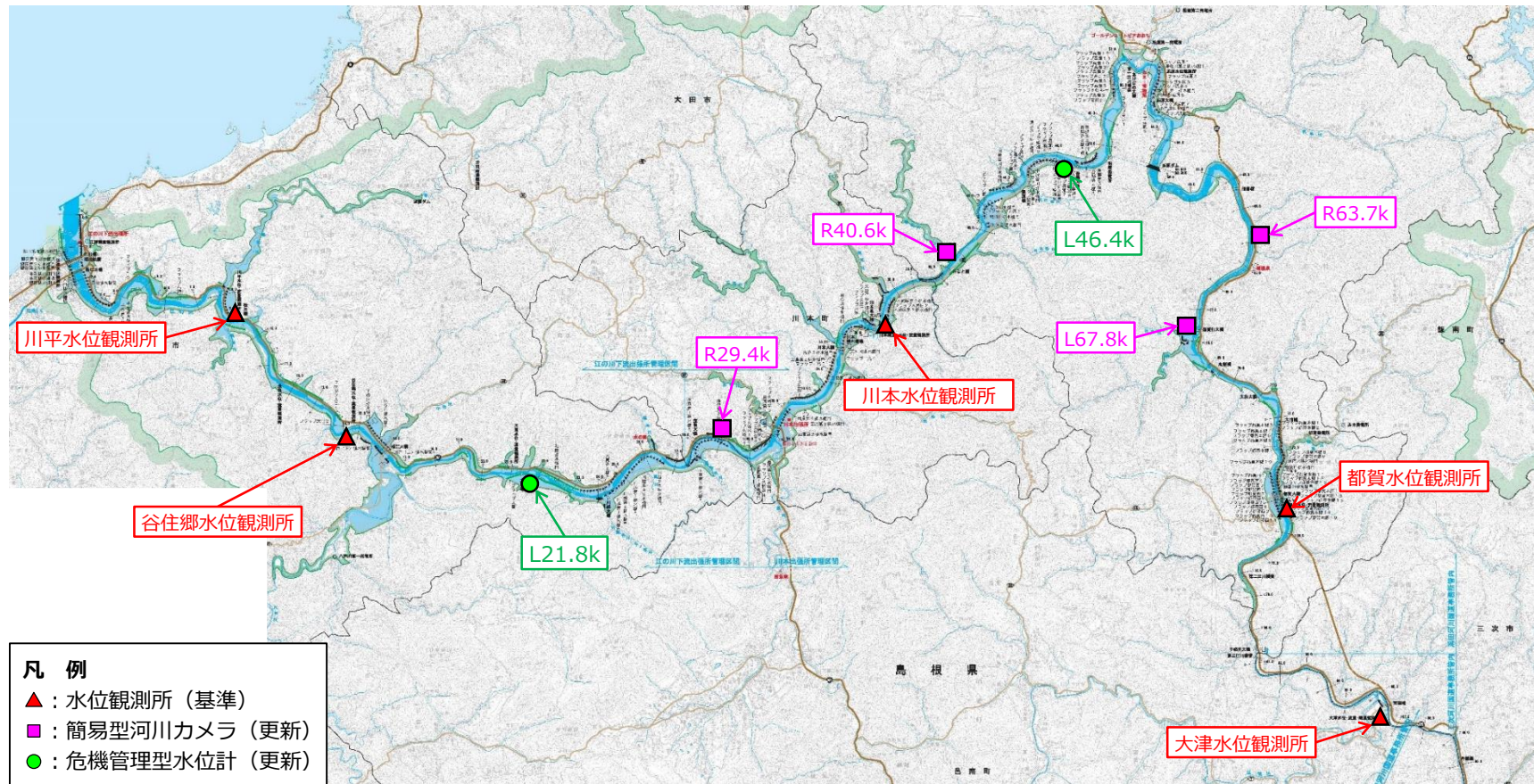
浜水想定区域や土砂災害警戒区域内等の要配慮者利用施設*では、避難確保計画の作成・避難訓練の実施が「義務」づけられています。
*市町村が地域防災計画に指定された社会福祉施設、学校、医療施設等

国土交通省 水管理・国土保全局

項目	洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	
内容	令和5年当初計画	簡易型河川カメラの更新、危機管理型水位計の更新
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 江の川では、令和5年度に簡易型河川カメラを4箇所更新予定です。
- また、危機管理型水位計を2箇所更新予定です。

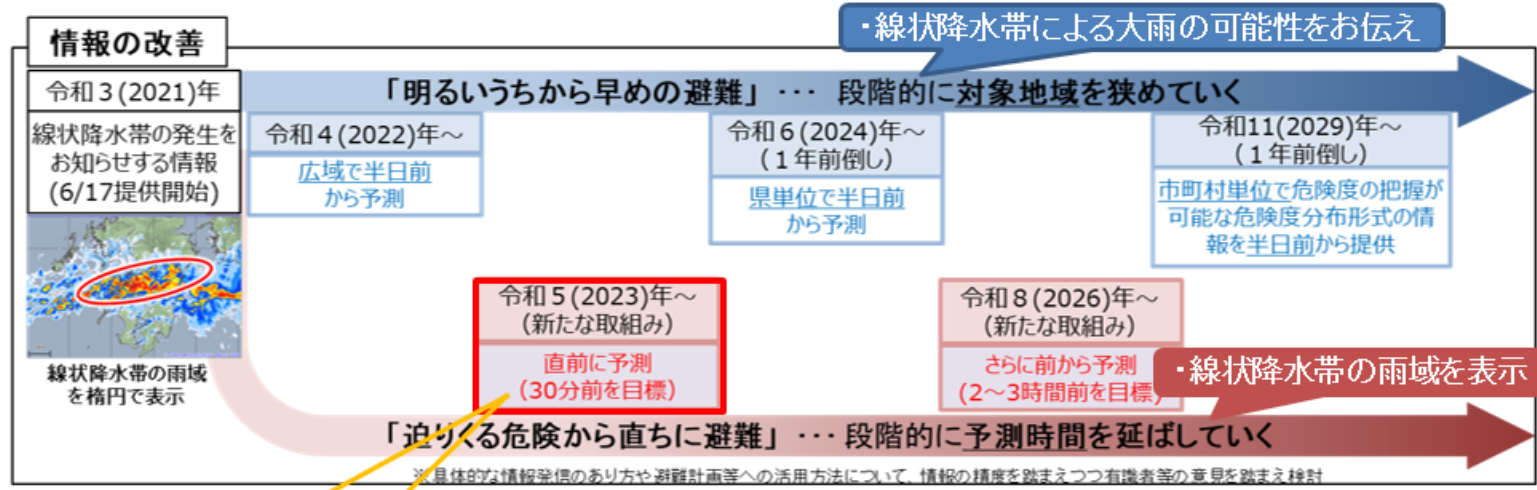


簡易型河川カメラ、危機管理型水位計の設置平面図

避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上

○防災気象情報の改善（令和5年度予定）

顕著な大雨に関する気象情報を、より早く提供 令和5年 5月25日～ 気象庁



「顕著な大雨に関する気象情報」の発表
現在:線状降水帯の発生 改善後:現在より30分程度早く、全自動で発表
予測技術を活用し、線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えることを目指す。

顕著な大雨に関する〇〇県気象情報 第1号
令和5年〇月〇日〇〇時〇〇分 〇〇気象台発表 (見出し) これまでの情報文と同じ
〇〇地方、〇〇地方では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続いています。
命に危険が及ぶ土砂災害や洪水による災害発生の危険度が急激に高まっています。
(本文)
なし

内水氾濫を想定した排水ポンプ車による排水訓練の実施

- 令和5年5月25日及び5月30日に排水訓練を実施
- 市町村の要請に基づく出動に備え、迅速かつ確実な内水排除が行えるよう排水訓練を継続して実施



〈川本会場〉

日時：令和5年5月25日

訓練場所：邑智郡川本町大字川本

参加人数：約15名

参加者：島根県県央県土整備事務所
川本町、美郷町、邑南町
邑智郡建設業協同組合



〈江津会場〉

日時：令和5年5月30日

訓練場所：江津市桜江町市山

参加人数：約20名

参加者：島根県浜田県土整備事務所
江津市
株式会社井上組

(2) その他

今後のスケジュール

令和5年6月
令和5年度 第1回 協議会

令和5年度の実施予定 等について

江の川水系大規模氾濫時の減災対策協議会・県央圏域水害・土砂災害に関する減災対策協議会・浜田圏域水害・土砂災害に関する減災対策協議会 合同開催



令和6年2月頃
令和5年度 第2回 幹事会
(予定)

令和5年度の実施状況、今後の予定 等

令和6年3月頃
令和5年度 第2回 協議会
(予定)

令和5年度の実施状況、今後の予定